２０１８年（平成３０年）１月２０日　土曜日
デーリー東北　１２面　掲載

スケートインターハイ 22日開幕

毛利（八戸西）表彰台射程 スピード

廣谷（工大一）入賞目指す フィギュア

工大一 悲願の優勝狙う IH

第67回全国高校スケート・アイスホッケー選手権は22～26日、北海道と山梨県で行われる。スピードは山梨県富士吉田市、フィギュアは甲府市、アイスホッケーは北海道帯広市が舞台。青森県勢の行方を展望する。

青森県勢展望

【スピード】

八戸西勢が上位入賞を狙う。中距離に強い毛利信太郎は県内トップの実力で表彰台を射程に捉える。東北大会3000㍍で3位だった毛利に迫るタイムで4位につけた根城知哉のほか、県スプリント選手権で2連覇を果たした赤坂仁にも期待がかかる。八戸西は昨年2位となった男子団体追い抜きでも上位を狙う。

【フィギュア】

廣谷帆香（工大一）が入賞を目指す。昨年12月の全日本選手権は振るわなかったが、1月の県高校選手権ではノーミスの演技で2位に大差をつけて優勝し、復活の兆しを見せる。高校最後の挑戦となる大澤陽（三沢）も入賞圏内に食い込めるか。

【アイスホッケー】

工大一、八戸商、八学光星、八戸の4校が出場する。昨年まで3年連続3位の工大一は悲願の決勝進出と優勝を目指す。初戦は2回戦で、昨年ベスト8同士の対決となる埼玉栄（埼玉）と北海道清水（北海道）の勝者と対戦する。勝ち上がれば、準決勝は昨年準Vの白樺学園（同）とぶつかるのが濃厚だ。

県高校総体準優勝の八戸商は龍谷富山（富山）、八学光星は水戸啓明（茨城）、八戸は早稲田実業（東京）と1回戦で戦う。

（中山瑞希、佐藤雄）

青森県選手団名簿

◇団長＝花田慎（青森県高体連会長）
◇副団長＝鎌田晃説（青森県高体連スケート専門部長）
◇総監督＝下川原堅藏（青森県高体連理事長）
◇選手団

【スピード競技】

◇監督・コーチ＝尾崎光男、山口衛（以上八戸西）早川公男、佐々木良幸（以上八学光星）江刺佳紘（八戸商）村﨑国利（名農）
◇選手▽男子＝毛利信太郎、平圭登、根城知哉、俵山泰誠、赤坂仁、清川一樹、竹中裕馬（以上八戸西）堀合舜輔、渡辺大瑚、小林大悟、村﨑翔太、堀優斗、松本国平（以上八学光星）木村尚貴（八戸商）長根晃貴（名農）
▽女子＝尾崎里以真（八戸西）根本明日香、宮下和奏、上野恵理子（以上八学光星）岡堀有希（名農）

【フィギュア競技】

◇監督・引率＝本田敦子（三沢）工藤幸太（工大二）四戸盛（工大二）
◇選手▽男子＝小形冴々也（三沢商）
▽女子＝大澤陽、大澤寧子、ギルフォイルセレネ（以上三沢）廣谷帆香（工大一）石橋夢乃（工大二）

【アイスホッケー競技】

◇監督・コーチ・トレーナー＝石藤壽也、工藤大（以上工大一）山之内悠、神山正義（以上八戸商）西村裕行、舘長作（以上八学光星）上村大和、鈴木勝（以上八戸）
◇選手＝渡辺慶、石川駿介、佐々木亮悦、中村宗史、大崎叶羽、大澤飛翔、本間康之介、小笠原輝、寺地智哉、小林大介、田名部共弘、小川原由基、月舘丞、小泉幸平、古舘叶夢、山口琢也、笹川征廉、大塚楓、佐賀谷哉太、吉野訓平、大坊晃己、川岸潤（以上工大一）田中雄大、佐賀史春、松坂大雅、三浦彰雅、長根樹生、宮下昂大、柳町裕哉、三浦拓、長根那生、三浦悠太郎、秋山大空、舘柊真、斉藤海渡、種市晃太郎、荒川大樹、木戸翔ノ輔、西村航汰、國田響、川村直輝、戸田一世、太田信輝（以上八戸商）大野麗羅、柳直希、中川原広人、竹原由騰、山根正廉、坂本優雅、金川天晴、滝川裕貴、上村悠真、竹原大嘉、工藤紫苑、尾刀瑠宮（以上八学光星）中山元、伊藤優吾、上野泰誠、長谷部大地、川上翔太郎、飯田雄久、今雄爽、千曳晨太、近田一哲、鈴木翔斗、大崎俊祐（以上八戸）

インターハイに出場する
八学光星、
、のメンバー

デーリー東北新聞社提供